

2019年10月1日
 西武鉄道株式会社
 日本大学芸術学部
 武蔵大学
 武蔵野音楽大学

「江古田キャンバスプロジェクト」 ～江古田駅を学生のユニークなアイデアで彩ります～

西武鉄道と江古田駅周辺の3大学が連携
 10月19日（土）には江古田駅でセレモニーを開催します

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）は、日本大学芸術学部（所在：東京都練馬区、学部長：木村 政司）、武蔵大学（所在：東京都練馬区、学長：山岸 哲哉）、武蔵野音楽大学（所在：東京都練馬区、学長：福井 直敬）と連携し、「江古田キャンバスプロジェクト」を実施しています。

「江古田キャンバスプロジェクト」とは、江古田駅周辺に在学、在住する方を中心とし、無限の可能性が広がる江古田のまち全体を1つのキャンバスに見立て、音楽やアート、カルチャーなど自由な発想・表現で彩り、人と人、人とまちをつないでいくプロジェクトです。8月7日（水）の第1回ワークショップを皮切りとして、「江古田」のまちを構成するのに欠かせない存在である、江古田にある3大学の学生を中心に、まちに意識的に目を向け、自分たちの大学があるまちにも『居場所』が増え、『やりがい』が増え、『仲間』が増えることを楽しもう！というテーマで、全4回ワークショップを開催しました。

その集大成として、江古田駅の駅空間全体を使い、江古田への想いやまちの魅力を学生のユニークなアイデアで彩ります。さらに、駅構内には武蔵野音楽大学の協力のもと、西武線で初の試みとなるピアノの設置も行います。10月19日（土）にはお披露目セレモニーも開催予定です。

また、江古田キャンバスプロジェクト特設 Web サイトを設け、Web サイト内では江古田エリアの紹介などにとどまらず、ワークショップ参加者自身がライターとなり、まちで見つけた魅力を随時発信してまいります。

西武鉄道では「あれも、これも、かなう。西武鉄道」のコーポレートメッセージを掲げ、地域社会の発展に貢献するというグループビジョンのもと事業を推進しております。

各大学においては、武蔵野音楽大学では2017年の江古田キャンパスリニューアル、日本大学芸術学部では2021年に創設100周年を迎えるにあたり2019年の江古田キャンパスへの集約、武蔵大学では2022年に創立100周年を迎えるにともない江古田キャンパスの整備を進めるなど、江古田駅周辺は今まで以上に多くの学生が集う街となりつつあります。

江古田駅周辺は、以前から学生と地域との結びつきが強いエリアでしたが、本プロジェクトを通じエリアのさらなる魅力発見や教育環境の向上を目指します。

詳細は、別紙のとおりです。



プロジェクトロゴ



Web サイトイメージ

【別紙】

「江古田キャンバスプロジェクト」について

1. プロジェクト概要

無限の可能性が広がる江古田のまち全体を1つのキャンバスに見立て、音楽やアート、カルチャーなど自由な発想・表現で彩り、人と人、人とまちをつないでいくプロジェクト。江古田駅周辺にある日本大学芸術学部、武蔵大学、武蔵野音楽大学の学生有志を中心として、このプロジェクトに興味を持った江古田のまちの方、他大学の学生などが、江古田のまちの魅力を再発見し、その想いを表現するべく、各ワークショップを通じて駅デザイン・Web記事制作などに取り組んでいます。

2. 特設 Web サイトについて

- (1) 公開日 2019年10月1日(火)
- (2) URL <https://www.seiburailway.jp/railways/ekoda-canvas-project/>
- (3) 内容 江古田の魅力を発信するツールとして、まちや大学のイベント、本プロジェクトの内容、そしてワークショップ参加者自身がライターとなり書き上げたWeb記事などを随時更新。

「駅デザイン・ピアノお披露目セレモニー」について

1. セレモニー実施日時

日 時：2019年10月19日(土) 11:00～11:30頃

場 所：江古田駅改札内

入 場 料：無料

※改札内はスペースに限りがあるため、ご入場には整理券を配布させていただきます。

※お披露目セレモニー後、引き続き江古田駅南口駅前広場にて「駅前広場をごった返そう！プロジェクト」(<https://tonikakuekoda.jimdo.com/>)を開催いたします。

2. セレモニー内容

- (1) 本プロジェクトおよび駅デザインのご紹介
- (2) 江古田駅 ピアノオープニングミニコンサート(10～15分程度)

【駅デザイン】

8月28日(水)の「江古田駅デザインワークショップ」で参加者が一緒に作り上げた江古田への想いを、江古田駅のフロア・自由通路・各大学へと向かう階段をいっぱいに使ってデザインします。江古田の空の写真をベースに、ワークショップ参加者が江古田をイメージするキャッチコピーやロゴなどを散りばめました。デザイン監修には日本大学芸術学部デザイン学科笠井則幸教授が協力しています。*
江古田の魅力や想いが感じられる江古田駅に、ぜひ足を運んでみてください。

※日本大学芸術学部と西武鉄道とは、2018年4月25日に「連携・協力に関する基本協定」を締結し、産学連携の取り組みを進めております。



駅デザイン イメージ

【ピアノ】

江古田キャンバスプロジェクトの一員である武蔵野音楽大学の協力のもと、江古田駅構内にピアノを設置します。お披露目当日には、オープニングミニコンサートを開催予定です！ぜひお越しください。10月19日（土）のセレモニー以降につきましては、毎日11時～15時頃にピアノをご演奏いただくことができます。誰でも気軽に演奏できるこのピアノで、江古田のメロディーを奏でてみませんか。

江古田駅 ピアノの設置について

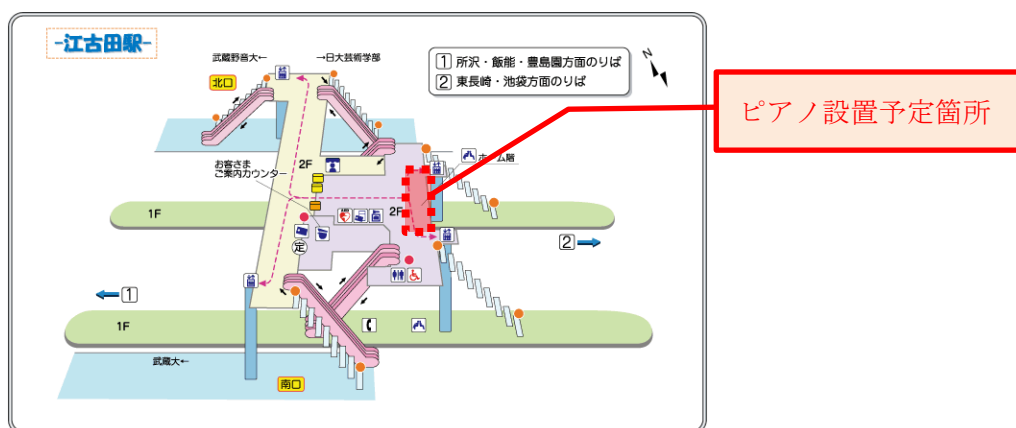
1. 設置概要

期 間：2019年10月19日（土）セレモニー後～2020年春（予定）

場 所：江古田駅改札内（下図参照）

演奏可能時間：毎日11:00頃～15:00頃（目安となります）

使 用 料：無料 ※江古田駅構内への入場は、入場券が必要となります。



江古田駅構内の詳細についてはこちら <https://www.seiburailway.jp/railway/ekimap/ekoda/>

《参考》

江古田キャンバスプロジェクト ワークショップについて（開催済み）

(1) 第1回ワークショップ

日 時：8月7日（水）13：00～17：00

実施場所：武蔵大学

タイトル：まちがもっと面白くなるワークショップ～（学生が考える）江古田に見つける私の3rd Place～

実施概要：江古田に、「自宅」、「大学」の他に、「まち」という第3の場所（3rd Place）を見つけるという視点で、まちと関わりをもつことによって参加者一人ひとりにとっての江古田のもつ魅力を探る。プログラムでは、まちづくりや地域コミュニティにかかわるゲストスピーカーをお呼びしたセッションの他、フィールドワークを実施。

(2) 第2回・第4回ワークショップ（内容は同一）

日 時：8月22日（木）13：00～17：00 / 9月19日（木）18：00～21：00

実施場所：（8月22日）武蔵大学 / （9月19日）日本大学芸術学部

タイトル：WEBサイトライター養成ワークショップ

実施概要：プロの編集者が講師となり、編集とは何か？ということを学びながら、まちの人・モノ・イベントなどにスポットをあてた記事制作を行う。制作した記事は「江古田キャンバスプロジェクト特設Webサイト（本日公開）」にコンテンツとして掲載。（本ワークショップで制作した記事の初回公開日は11月上旬を予定。その後も随時更新予定。）

(3) 第3回ワークショップ

日 時：8月28日（水）13：00～17：00

実施場所：日本大学芸術学部

タイトル：江古田駅デザインワークショップ

実施概要：駅空間という利用者・地域生活者とのコミュニケーションの場をまちの魅力の発信地として、公共性やメディアという観点から、江古田の魅力を学生のユニークなアイデアでデザイン。作成したデザインは実際に江古田駅にて装飾。

詳しい内容については、本日公開の「江古田キャンバスプロジェクト特設Webサイト」をご覧ください！

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL. (04)2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：平日9時～19時 土休日9時～17時]

以 上